

校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文

平成26年7月10日 NO.13

学校花壇の増設 その2

また、一年教室前の花壇も同じように踏み固められたままの状態であったので、そこも掘り起こし、同じようにコスモスとヒマワリを植えました。さらに、校庭の南側も大幅に花壇づくりを行いました。もちろん掘り起こし作業から行い、もともと砂地であったので、堆肥や土も追加しました。これには4・5年生が大活躍してくれました。しかし、困ったことが起こりました。それは、花壇の囲いが無いことです。石や木などを買う予算などはありません。困った困った！何とかしなくてはと思いながら、ある時、校長先生の自宅近くの雑木林を散歩している時のこと。伐採してあるクヌギの丸太が無造作に置いてあるのが目に入り、よし！この丸太で囲いを作ろうと思いつきました。しかし、その雑木林は人の物であり、勝手に持ち出しては泥棒になります。校長先生は泥棒にはなりたくありません。そこで、その雑木林の持ち主を捜し歩き、やっとKさんという人に出会いました。Kさんに事情を説明したところ、「それは素晴らしいアイデアだ。好きだけ持って行っていいですよ。」と言われ、喜び勇んで早速50数本の丸太をチェーンソーで切り倒し、軽トラックで学校に運び入れました。このたくさんの丸太を「よいしょ！よいしょ！」と持ち運んでくれたり、「かすがい（丸太の端と端をとめる物）」で固定させてくれたのは、4・5・6年生でした。その後、3・4・5・6年生みんなが、この花壇にコスモスの苗を植えてくれました。全校児童が全員参加でできた花壇。季節になり、きれいな花を咲かせてくれる日が今から楽しみです。



さらに、校庭南側の場所は、ボールなどが転がってきて、花壇に入ってしまうこともあり、どうしようかと困っていたところ、本校用務主事の箕輪さんが速攻で手作りの花壇柵を数十個作成してくれたことにも大いに感謝しております。ありがとうございました。

急いで増設した花壇なので、今後、様々な植物を植えたり工夫しようと考えています。また、クラス花壇なども構想しています。みんなの国立第七小学校が、花いっぱい为学校になりますように！

